

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS ハピネス



○事業所名	COMPASSハピネス			
○保護者評価実施期間	令和8年2月1日		～	令和8年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数)	20名
○従業者評価実施期間	令和8年2月1日		～	令和8年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月18日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れてております。	各担当ごとに事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されております。複数の地域に事業所があるため、不明な点などは指定権者に確認し、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	ご利用様が楽しみながら通っていただける事業所、成長を感じられる事業所、安心して通っていただける事業所を常に考えながら、決められたルールを遵守して取り組んでまいります。
2	児童一人ひとりの特性に応じた専門性のある支援をおこなっております。また、児童の興味のある活動を積極的に支援の中に取り入れながら、楽しく心地の良い環境づくりに努めております。	職員間での情報共有を密におこないながら児童一人ひとりが今何に興味を持っているのか、どのようなレベルでの支援が必要なのかを日々共有しております。	ご利用様が安心して過ごせる居場所の提供を心がけながら職員間で情報やアイデアを共有し、充実した活動の提供に取り組んでまいります。
3	事業所内の活動スペースを広く設けており、日々の活動だけでなく、季節ごとのイベントやその他さまざまな活動に取り組んでおります。	夏祭りやクリスマス会等の季節ごとのイベントを大切に、児童が参加しやすい内容を工夫しながら実施しております。日々の集団活動の中では味わうことのできない雰囲気や楽しさを感じていただけるように工夫しております。	今後より一層ご利用様が楽しんで参加していただけるように内容の充実を図り、事前の準備や確認事項等を共有し、安全かつ楽しいイベントの提供に取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域でおこなわれている行事への参加や地域住民との関わりの部分が少ない状況があります。	利用児童の安全面・感染症・個人情報の保護を考慮し、交流の機会を実施できておりません。	地域の施設や公共機関と連携し、地域交流の機会が制限されないよう取り組むとともに、保護者様へ地域交流の必要性を伝えてまいります。
2	保護者様同士の交流の機会を設けることができておりません。	地域交流を望むご家庭がある一方で、個人情報保護や過剰な干渉を懸念するご家庭も多く、開催が難しい状況となっております	少人数でのグループイベントなどを検討し、参加しやすい環境を整えてまいります
3			



公表日: 令和8年3月28日